

新型コロナウイルス感染症に対応した 避難所開設手引き

令和5年1月 富士市

〈目 次〉

1 災害時の行動について考えておきましょう	p 1
①地震発生直後の行動を考えておきましょう	p 2
②水害時の行動を考えておきましょう	p 3
2 避難所開設の手順	p 4
①事前受付を建物出入口の前（屋外）に設置	p 4
②事前受付開始（濃厚接触者及び発熱等症状 の有無を確認）	p 5
③入所時の流れ（濃厚接触者及び発熱等の症 状がある人）	p 6
④入所の流れ（健康チェックリスト「1～9」 に該当がない一般避難者）	p 8
3 避難所の衛生環境で注意すべきこと	p 9
様式集	p 10
・健康チェックリスト	p 11
・体調チェックシート	p 12
・各種掲示用ポスター	p 13

1 災害時の行動について考えておきましょう

新型コロナウイルス感染症が終息しない中でも、災害時には、**危険な場所にいる人は避難することが原則**です。
適切な避難行動をとるため、ポイントを知っておきましょう。

●「避難」とは「難」を「避」けること。**安全な場所にいる人は、避難所に行く必要はありません。**

●避難先は、小中学校など公共施設だけではありません。**安全な親戚・知人宅に避難する**ことも考えておきましょう。

●**マスク・消毒液・体温計**は、できるだけ**自ら携行**してください。

○災害時の避難所は、3つの密が発生しやすい状況にあります。避難所で避難生活するということは、**新型コロナウイルス感染リスクが高くなります**ので、避難所に行かないための備えも検討してください。

【災害時の避難所】

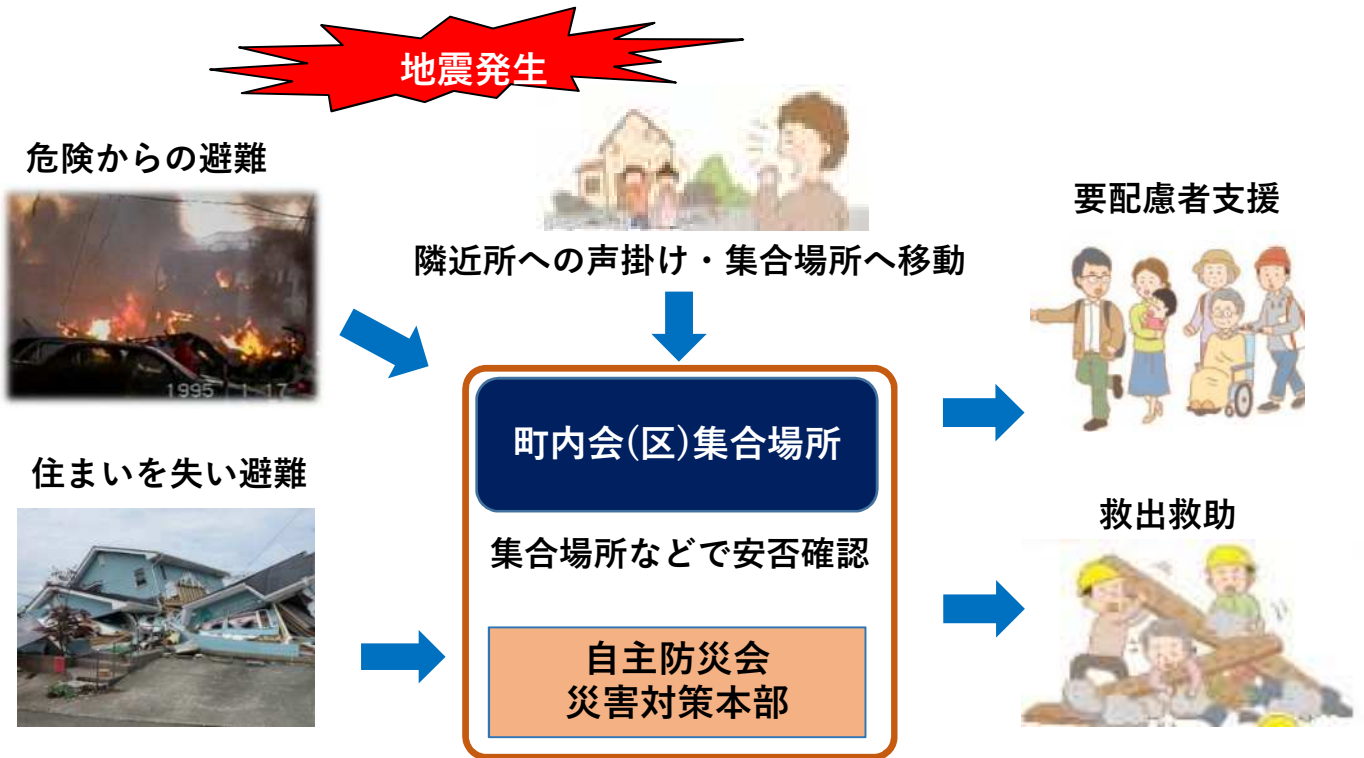
避難所では密集した環境下での集団生活等により、ノロウイルス等による感染性胃腸炎やインフルエンザ、新型コロナウイルスなどの感染が拡大するリスクが高まります。

新型コロナウイルス感染症が蔓延する状況において、災害が発生し避難所を開設する場合には、感染症対策に万全を期すことが重要となります。また、災害時には断水により手洗いや水洗トイレが使えないなど衛生環境が悪化するため、各家庭での備えが必要になります。

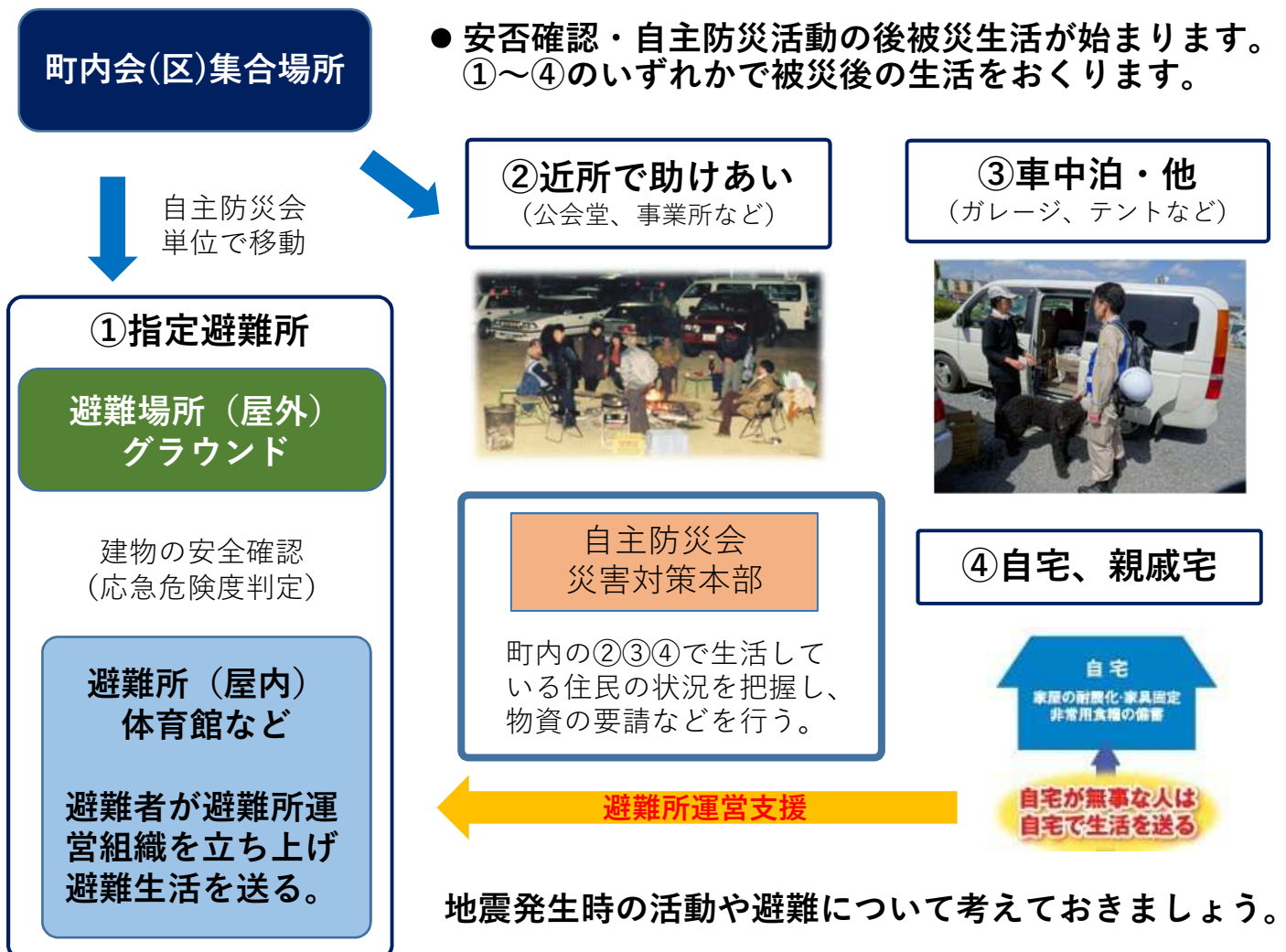


新型コロナウイルスへの対策として、クラスター(集団)の発生を防止することが重要です。
日頃の生活の中で3つの「密」が重ならないよう工夫しましょう。

①地震発生直後の行動を考えておきましょう




震度5弱以上の地震発生時等に公会堂などに自主防災会本部を設置。住民の安否や被害状況を把握し、地区まちづくりセンターに報告。



地震発生時の活動や避難について考えておきましょう。

②水害時の行動を考えておきましょう

- 洪水や土砂災害が発生する前に、早めに避難することが重要です。自宅の危険性により、避難する・しないを判断します。

家屋倒壊危険ゾーン	土砂災害(特別)警戒区域	想定浸水深	自宅の階数	大雨時にあなたがとるべき避難の方向は？
自宅が家屋倒壊危険ゾーンの中に 自宅が家屋倒壊危険ゾーンの外に 	自宅が土砂災害(特別)警戒区域の中に 自宅が土砂災害(特別)警戒区域の外に	3.0m以上 10m以上 5m~10m 3m~5m 0.5m~3.0m 0.5m~3m 0.5m未満 0.5m未満 無	平屋建てまたは集合住宅の1階 2階以上	「立ち退き避難」 ▶ 自宅に留まることは危険です。自宅から他の安全な場所へ移動しましょう。  「垂直避難」 ▶ 自宅の想定浸水深以上の高い場所へ移動しましょう。  「自宅待機」 ▶ 外出は控えましょう。また、浸水想定区域内にいる知人や親戚への声かけや、避難者受け入れの心がけを。

- 自宅が浸水区域内であっても、周辺の浸水想定が浅い場合は、自宅の2階以上（浸水の深さより高い場所）などへ垂直避難するなど、避難場所に行かない避難の方法もあります。

- 避難が必要だと判断した場合は、「いつ、どこへ、どのように」避難するか具体的に決めておきましょう。

避難の方向	避難する場所(どこへ)	避難する方法(どのように)
立ち退き避難	()さんの家	自分で(徒歩・自家用車)
	避難場所()	タクシー・バス
	その他()	支援者()さんに手伝ってもらう
垂直避難	自宅の浸水深以上の階	自分で
		支援者()さんに手伝ってもらう

- 自宅の上層階に避難するとき、自分ひとりや家族で協力しても、避難できない場合は事前に支援者をお願いしておきましょう。
- 避難先は親戚宅や知人宅などを優先しましょう。
- 短期間の避難であれば、車で安全な場所に移動し、車内で過ごすことも考えられますが、定期的に体を動かすなど、エコノミークラス症候群の予防が必要です。
- 公会堂やお寺、事業所など近くの安全な場所に避難できるよう、自主防災会や町内会で話し合いをしましょう。
- 避難する時には、食料、飲み物、非常持ち出し品に加えて、「マスク・体温計・手指消毒液」など、感染症から身を守るものを持参してください。

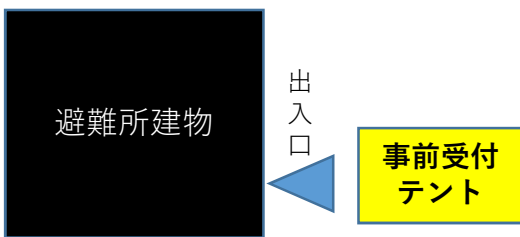
ポイント 避難場所以外の避難先を選ぶことで感染リスクを下げる

2 避難所開設の手順

①事前受付を建物出入口の前（屋外）に設置

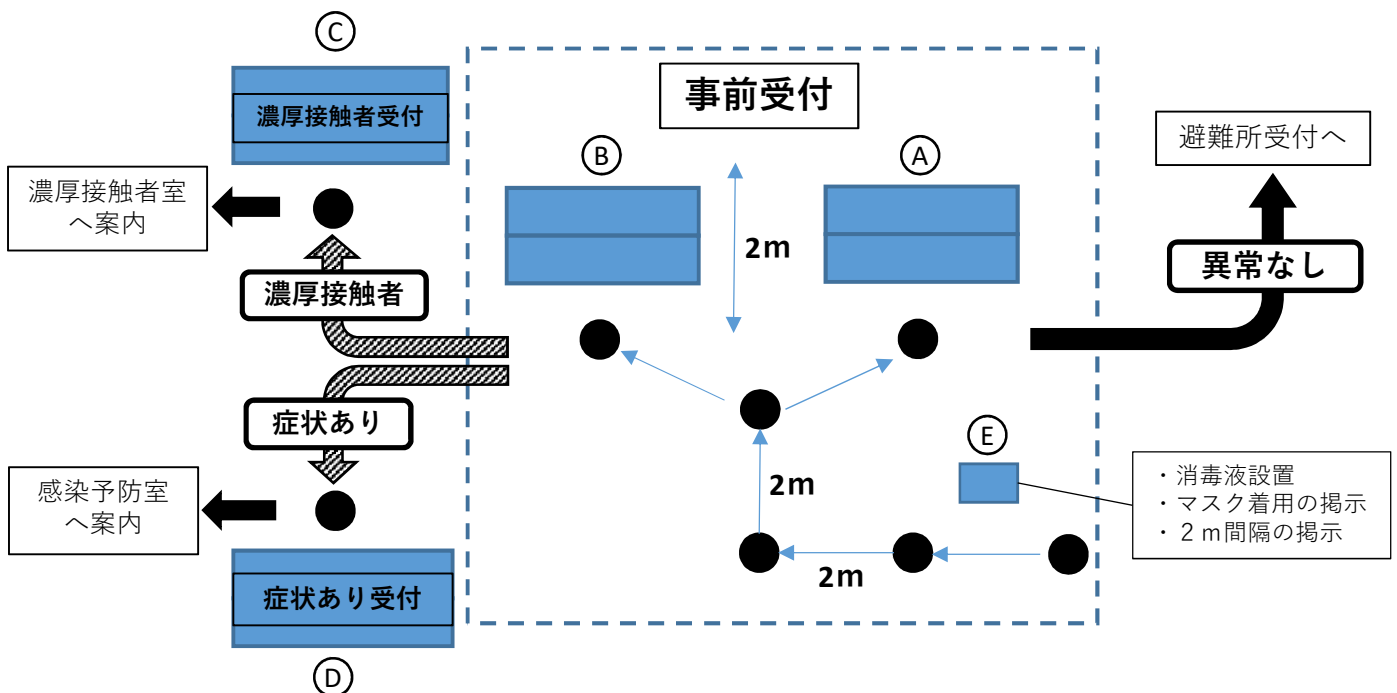
● 事前受付設置のポイント

- 原則として、建物の出入口の前（屋外）に設置する。
- 建物に雨をよける軒下などがない場合は、テントを張るなどして場所を確保する。（強風時注意）
- エントランスホールがある場合は、ホール内に設置することも可能。感染予防の観点から、必要に応じて工夫すること。



※地震発生時は、避難場所（グラウンド）で事前受付を行うことを検討する。建物の前の廊下などに事前受付を設置する際は、建物の簡易診断終了後とする。

● 事前受付のレイアウト（例）



● 事前受付人員の配置・感染予防の徹底

- 担当 A B は感染予防として、感染防具（マスク、防護ガウン、フェイスシールド等）を装着する。
- 担当 A B は、避難者に依頼することも可能。
- 担当 E は省略することも可能。（問題発生時などに動ける人が担当する）
- 消毒液の設置、マスク着用等感染予防ポスターの掲示をする。
- 避難者が並ぶ時は、2 m の間隔を開けるよう呼びかける。

②事前受付開始（感染者、濃厚接触者及び発熱等症状の有無を確認）

● 健康チェックの実施

- 感染拡大防止のため、受付前に健康チェックリストを配布し、自己診断を行うよう、呼びかける。

※新型コロナウイルス感染者のうち、軽症・無症状者は自宅で療養している場合がある。

健康チェックリスト

1	新型コロナウイルスに感染し、現在自宅で療養中でしたか？	はい・いいえ
2	感染が確認されている人の濃厚接触者で健康観察中でしたか？または、その同居の家族ですか？	はい・いいえ
3	過去7日以内に、新型コロナウイルス感染者との接触はありましたか？	はい・いいえ
4	過去7日以内に、新型コロナウイルス感染症の流行地域に行ったことがありましたか？	はい・いいえ
5	高熱（37.5度以上）の熱が現在ありますか？	はい・いいえ
6	高熱（37.5度以上）の熱が数日以内にありましたか？	はい・いいえ
7	強いだるさがありますか？	はい・いいえ
8	息苦しさ、咳や痰、のどの痛みはありますか？	はい・いいえ
9	においや味を感じにくいですか？	はい・いいえ
10	その他、感染したかもしれないと心配になる症状はありますか？	はい・いいえ

● 事前受付のポイント

- 事前受付担当 A B は、受付前にマスク着用を呼びかける。

※マスクは持参が原則だが、持っていない場合は、避難所備蓄品を渡す。

- 事前受付担当 A B は、避難者から健康チェックリストを受け取り、「1～10の項目に該当はありませんか？」など、聞き取りを行い、非接触型体温計で検温する。（※担当 A B は、避難者の中から選んで行うことも可能）

- 「1」に該当する人（感染者）は、他の避難者と交わらない場所で待機してもらう。災害対策本部へ連絡し、別の施設に案内する。

- チェックリストの項目の「2」に該当する人（濃厚接触者）は、濃厚接触者受付へ案内する。

※濃厚接触者の同居の家族についても、原則、感染予防のため濃厚接触者と同様に対応する。ただし、同居家族に発熱等の症状が無く、一般の避難者として入所を希望する場合はこの限りではない。

- チェックリストの項目の「3～10」のいずれかに該当する人（発熱等の症状がある人）は、症状あり受付へ案内する。

- チェックリストの項目の「2～10」に該当がない人（一般避難者）は、避難所受付へ案内する。

③入所時の流れ（濃厚接触者及び発熱等の症状がある人）

●濃厚接触者受付（担当C）のポイント

- 担当Cの感染予防として、感染防具（マスク、防護ガウン、フェイスシールド等）を装着する。
- 担当Cは、市職員や施設管理者が担当することが望ましい。
- 専用の受付で避難者台帳に記載を依頼する。
- 濃厚接触者室へ案内し、濃厚接触者エリアから出ないように指示する。
- 避難者登録票を渡し、後で回収することを伝える。
- 体調チェックシートを配布し、毎日、記録するよう伝える。
- ごみ袋を渡し、ごみが出た場合は個々で管理するように伝える。
- 濃厚接触者の受入れについて、まちづくりセンター経由で災害対策本部に報告する。
- 本部の指示により、保健所及び保健部と連携して対応に当たる。

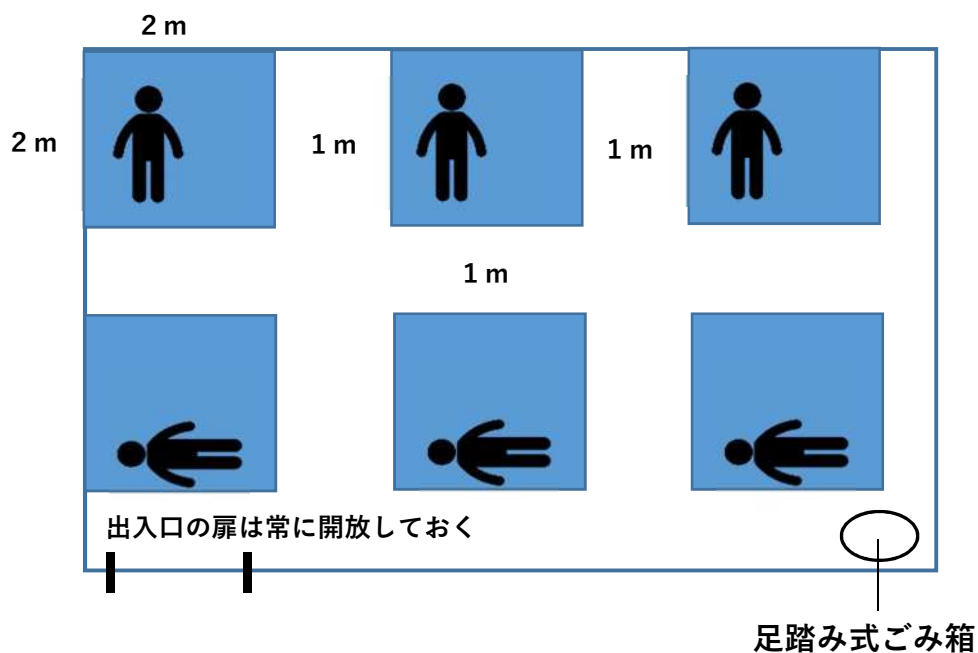
●症状あり受付（担当D）のポイント

- 担当Dの感染予防として、感染防具（マスク、防護ガウン、フェイスシールド等）を装着する。
- 担当Dは、市職員や施設管理者が担当することが望ましい。
- 専用の受付で避難者台帳に記載を依頼する。
- 本人が一人で歩行することが困難な場合は、家族に付き添いを依頼する。
- 感染予防室へ案内し、感染予防エリアから出ないように指示する。
- 避難者登録票を渡し、後で回収することを伝える。
- 体調チェックシートを配布し、毎日、記録するよう伝える。
- ごみ袋を渡し、ごみが出た場合は個々で管理するように伝える。
- 発熱等の症状がある人の受入れについて、まちづくりセンター経由で災害対策本部に報告する。
- 本部の指示により、保健所及び保健部と連携して対応にあたる。

● 「濃厚接触者室」及び「感染予防室」の室内レイアウトのポイント

- ① エリア内に避難者以外が入る時の感染防具（マスク、防護ガウン、フェイスシールド等）の脱着は、エリアの出入口付近に設定した感染防具脱着場所で行う。
- ② 出入口の扉は常に開放し、換気を行う。
- ③ 避難者一人のスペースは、 $2\text{m} \times 2\text{m}$ とし、間隔を 1m 以上開ける。
※飛沫を防ぐ高さがあるパーティション（座った態勢で口元より高いもの）を使用する場合は、 1m 以上の間隔は不要。
- ④ 個人のゴミは、受付で配布したゴミ袋を使用して自己で管理する。
- ⑤ 部屋に1つ足踏み式のごみ箱を設置する。
- ⑥ 専用トイレが設定できない場合や、トイレまで自力でいけない場合は、簡易トイレを設置する。

（参考）室内レイアウト図



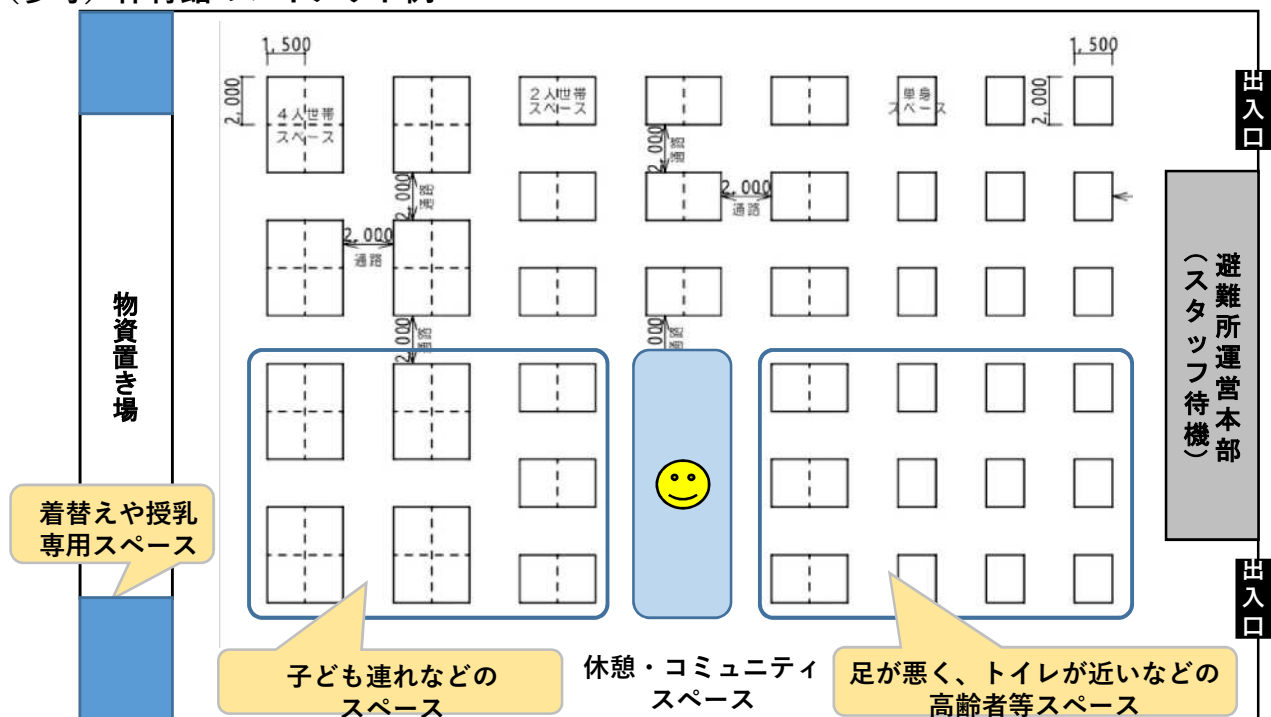
④入所時の流れ（健康チェックリスト「1～10」に該当がない一般避難者）

- 入室前に手指消毒をしてもらい施設内へ案内する。
※手指消毒液は、避難所の備蓄品を使用する。
- 受付で避難者台帳に記載してもらい、避難者登録票を渡し、後で受付に提出するよう依頼する。
- 咳エチケット・手洗い・換気の実施、3つの密を避ける行動を呼びかける。
- 受付で持病や要配慮に関する項目を確認してもらい、チェックリストの項目の「11～13」のいずれかに該当する人は、できる限り専用の避難スペースを確保し、案内する。

※上記のほか、富士市避難所運営マニュアル及び各避難所のマニュアルを参考にする。

健康チェックリスト		
...
11	介護や介助が必要ですか？	はい・いいえ
12	障害がありますか？	はい・いいえ
13	乳幼児がいますか？（妊娠中含む。）	はい・いいえ
14	呼吸器疾患・その他の持病はありますか？	はい・いいえ
15	この他に、心の面も含めて気になる体調の変化はありますか？	はい・いいえ

（参考）体育館のレイアウト例



- 世帯単位でスペースを考える。
- 通路は2mの幅を確保する。
- 避難生活が長期化する場合には町内会単位で集まるなどの配慮が必要。
- 出入口はなるべく開放し、換気をする。

3 避難所の衛生環境で注意すべきこと

- 手指消毒薬を用意し、右のチラシと併せて出入口に設置する。
- 水道にせっけんが置いてある場合は、手洗いのチラシを用意して水道付近に貼る。



皆様へのお願い ～感染症予防のために～

トイレについて

- ◇ トイレはきれいに使いましょう。
- ◇ トイレを汚した場合には職員にお知らせください。
- ◇ 使用前には便座を拭きましょう。

手洗いについて

- ◇ トイレのあとや食事の前には手を洗いましょう。
- 水が出ない場合には、
 - ・アルコール消毒剤を多めに手に取り、
 - ・手拭き用の紙で拭き取りましょう。

食べ物について

- ◇ 袋入りの食べ物は、手でちぎって食べたりせず、直接食べましょう。
- ◇ おにぎりを握る時は、使い捨て手袋の使用やラップに包んで作りましょう。

お願い 嘔吐・下痢・発熱などの症状のある方は
すぐに職員又は管理者等にお知らせください。

感染症対策へのご協力をおねがいします

咳エチケット

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

■ ほかの人にうつさないために
くしゃみや咳が出るときは、飛沫にウイルスを含んでいるかもしれません。次のような咳エチケットを心がけましょう。

- ・マスクを着用します。
- ・ティッシュなどで鼻と口を覆います。
- ・とっさの時は袖や上唇の内側で覆います。
- ・周囲の人からなるべく離れます。

3つの咳エチケット

- 1 マスクを着用する
- 2 ティッシュやハンカチで鼻と口を覆う
- 3 咳やくしゃみをする時は、袖の内側や肘の内側で覆う

正しいマスクの着用

- 1 鼻と口を完全に覆う
- 2 顔の周りに隙を作らない
- 3 汚れたマスクは、裏面に触れずに取り替える

国立感染症研究所

- 感染予防ポスターを受付・トイレなど避難者の目につく場所に掲示する。
- 避難者に協力を促し、咳エチケット・手洗い・換気の実施、3密を避ける行動を呼びかける。
- 定期的な換気（30分に1回以上、数分程度）は、避難者が協力して行う。
- トイレ掃除・手洗い場などの掃除は、避難者が協力して行う。作業前・作業後は手指消毒を行うなど、感染予防対策を徹底する。
- 食事を配る作業台や配膳箱（配布物の入れ物）などは作業の前後に消毒する。
- 食事は、各自が順番に取りに行く。（自分で取りにいけない場合を除く）
- 手洗い場、炊事場などでタオルを共用しないようにする。

ポイント 避難所の環境改善で感染リスクを下げる

新型コロナウイルス感染症に対応した避難所開設手引き 様式集

健康チェックリスト（避難所入所前に避難者全員行うこと。）

1	新型コロナウイルスに感染し、現在自宅で療養中でしたか？	はい・いいえ
2	感染が確認されている人の濃厚接触者で健康観察中でしたか？または、その同居の家族ですか？	はい・いいえ
3	過去7日以内に、新型コロナウイルス感染者との接触はありましたか？	はい・いいえ
4	過去7日以内に、新型コロナウイルス感染症の流行地域に行ったことがありましたか？	はい・いいえ
5	高熱（37.5度以上）の熱が現在ありますか？	はい・いいえ
6	高熱（37.5度以上）の熱が数日以内にありましたか？	はい・いいえ
7	強いだるさがありますか？	はい・いいえ
8	息苦しさ、咳や痰、のどの痛みはありますか？	はい・いいえ
9	においや味を感じにくいですか？	はい・いいえ
10	その他、感染したかもしれないと心配になる症状はありますか？	はい・いいえ
11	介護や介助が必要ですか？	はい・いいえ
12	障害がありますか？	はい・いいえ
13	乳幼児がいますか？（妊娠中含む。）	はい・いいえ
14	呼吸器疾患・その他の持病はありますか？	はい・いいえ
15	この他に、心の面も含めて気になる体調の変化はありますか？	はい・いいえ

健康チェックリスト（避難所入所前に避難者全員行うこと。）

1	新型コロナウイルスに感染し、現在自宅で療養中でしたか？	はい・いいえ
2	感染が確認されている人の濃厚接触者で健康観察中でしたか？または、その同居の家族ですか？	はい・いいえ
3	過去7日以内に、新型コロナウイルス感染者との接触はありましたか？	はい・いいえ
4	過去7日以内に、新型コロナウイルス感染症の流行地域に行ったことがありましたか？	はい・いいえ
5	高熱（37.5度以上）の熱が現在ありますか？	はい・いいえ
6	高熱（37.5度以上）の熱が数日以内にありましたか？	はい・いいえ
7	強いだるさがありますか？	はい・いいえ
8	息苦しさ、咳や痰、のどの痛みはありますか？	はい・いいえ
9	においや味を感じにくいですか？	はい・いいえ
10	その他、感染したかもしれないと心配になる症状はありますか？	はい・いいえ
11	介護や介助が必要ですか？	はい・いいえ
12	障害がありますか？	はい・いいえ
13	乳幼児がいますか？（妊娠中含む。）	はい・いいえ
14	呼吸器疾患・その他の持病はありますか？	はい・いいえ
15	この他に、心の面も含めて気になる体調の変化はありますか？	はい・いいえ

体調チェックシート

フリガナ
氏名

日付	/ (月)	/ (火)	/ (水)	/ (木)	/ (金)	/ (土)	/ (日)
体温	朝 ℃ 昼 ℃ 夕 ℃	朝 ℃ 昼 ℃ 夕 ℃	朝 ℃ 昼 ℃ 夕 ℃	朝 ℃ 昼 ℃ 夕 ℃	朝 ℃ 昼 ℃ 夕 ℃	朝 ℃ 昼 ℃ 夕 ℃	朝 ℃ 昼 ℃ 夕 ℃
一つでも該当があれば「はい」を選択 <ul style="list-style-type: none"> ・息が荒くなった ・急に息苦しくなった ・少し動くと息があがる ・胸の痛みがある ・横になれない、座らないと息ができない ・肩で息をしている、ゼーゼーしている 	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
味やにおいを感じられない	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
咳や痰がひどくなっている	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
起きているのがつらい	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
嘔吐や吐き気が続いている	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
下痢が続いている (1日3回以上の下痢)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
その他の症状	はい・いいえ (具体的に)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ

皆様へのお願い ～感染症予防のために～

トイレについて

- ◇ トイレはきれいに使しましょう。
- ◇ トイレを汚した場合には職員にお知らせください。
- ◇ 使用前後には**便座を拭きましょう**。

手洗いについて

- ◇ トイレのあとや食事の前には**手を洗いましょう**。
水が出ない場合には、

- ・ アルコール消毒剤を多めに手に取り、
手拭き用の紙で拭き取りましょう。

食べ物について

- ◇ 袋入りの食べ物は、手でちぎって食べたりせず、
直接食べましょう。
- ◇ おにぎりを握る時は、使い捨て手袋の使用やラップ
に包んで作りましょう。



お願い 嘔吐・下痢・発熱などの症状のある方は

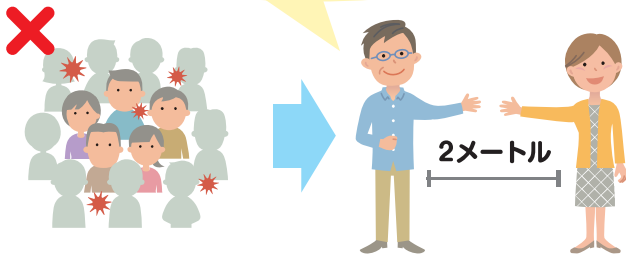
すぐに職員又は管理者等にお知らせください。

新型コロナウイルスの感染拡大防止にご協力をおねがいします

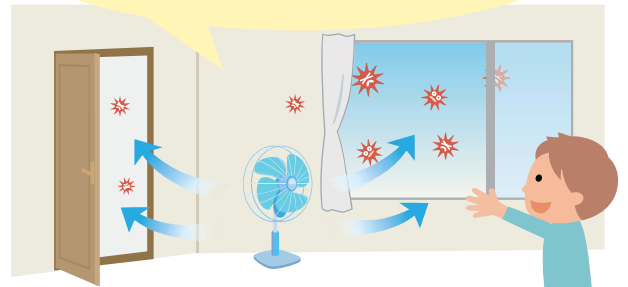
「密閉」「密集」「密接」しない!

●「ゼロ密」を目指しましょう。屋外でも、密集・密接には、要注意!

他の人と
十分な距離を取る!



窓やドアを開け
こまめに換気を!



屋外でも密集するような
運動は避けましょう!

少人数の散歩や
ジョギングなどは大丈夫



飲食店でも距離を取りましょう!

- 多人数での会食は避ける
- 隣と一つ飛ばしに座る
- 互い違いに座る

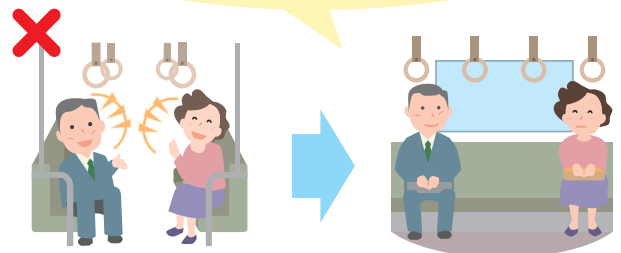


会話をするときには
マスクをつけましょう!



5分間の会話は
1回の咳と同じ

電車やエレベーターでは
会話を慎みましょう!



感染症対策へのご協力をおねがいします

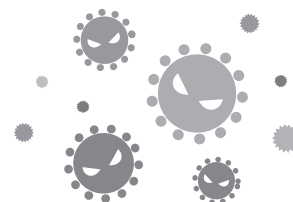
咳エチケット

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

■ほかの人にうつさないために

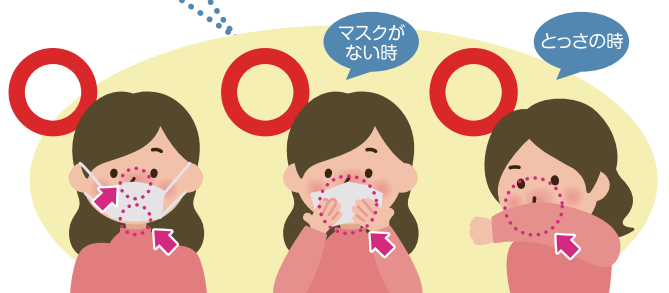
くしゃみや咳が出る時は、飛沫にウイルスを含んでいるかもしれません。次のような咳エチケットを心がけましょう。

- ・**マスク**を着用します。
- ・ティッシュなどで**鼻と口を覆います**。
- ・とっさの時は**袖や上着の内側で覆います**。
- ・周囲の人から**なるべく離れます**。



3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まる場所でやろう



マスクを着用する
(口・鼻を覆う)

ティッシュ・ハンカチで
口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う



何もせずに
咳やくしゃみをする

咳やくしゃみを
手でおさえる

正しいマスクの着用



1 鼻と口の両方を
確実に覆う

2 ゴムひもを
耳にかける

3 隙間がないよう
鼻まで覆う

首相官邸
Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

厚労省

検索



手洗いで感染症予防

手指消毒薬



流水で手洗いができない場合には、アルコールを含んだ手指消毒薬を使用しましょう。

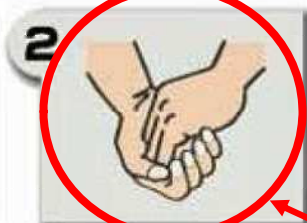
画像出典：厚生労働省 (<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/keihatu.htm>)

手指消毒の手順

出典：「日本環境感染学会教育ツールVer.3.1より引用」



1 消毒薬約3mLを手のひらに取ります(ポンプを1回押すと霧状に約3mLです)。



2 初めに両手の指先に消毒薬をすりこみます。



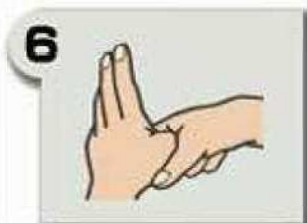
3 次に手のひらによくすりこみます。



4 手の甲にもすりこんでください。



5 指の間にもすりこみます。



6 親指にもすりこみます。

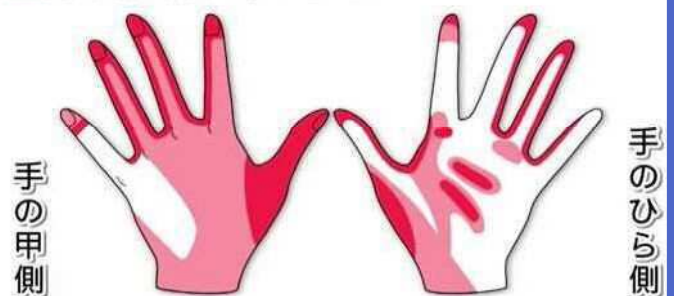


7 手首も忘れずにすりこみます。乾燥するまでよくすりこんでください。

指先から消毒するのがポイントです。

とくに
食事前や調理前、
トイレ使用後には
手洗いを！

■ 洗い残しの多いところ
■ やや洗い残しの多いところ



感染症対策へのご協力をおねがいします

！手洗い

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

ドアノブや電車のつり革など様々なものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。

外出先からの帰宅時や**調理の前後**、**食事前**などこまめに手を洗います。

正しい手の洗い方

手洗いの前に

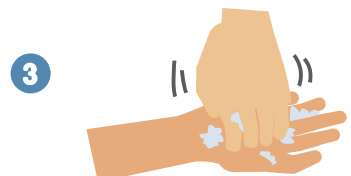
・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう



1 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



2 手の甲をのばすようにこすります。



3 指先・爪の間を念入りにこすります。



4 指の間を洗います。



5 親指と手のひらをねじり洗います。



6 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

首相官邸
Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

厚生省

検索



